

数字 T 「機動戦士ガンダム」

61 式戦車

機体名	61 式戦車	画像
型式番号	TYPE-61	
英語名	TYPE61 M.B.T.	
兵器区分	主力戦車	
所属	地球連邦軍	
パイロット	エイガーアニッシュ・ロフマン地球連邦軍兵	
乗員	3 名	
装備	150mm 主砲 × 2 (150mm 連装砲 × 2) スモーク ディスチャージャー × 612.7mm 機関砲	
装甲材質	不明	
作品名	機動戦士ガンダム機動戦士ガンダム第 08MS 小 隊	
参考書籍	G ジェネレーション F ガンダムメカニクス	

内容

内容 (G ジェネ)

連邦軍地上部隊の主力戦車。

宇宙世紀 61 年に制式採用されたため「61 式」と名づけられた。

150mm 連装砲を装備し、砲塔から 2 本の砲身が伸びる独特のフォルムを持つ。

一年戦争においては既に旧式化しており、ジオン軍の MS によって大損害を被った。

オデッサ会戦においても、作戦に投入された車両の内、8 割近くが戦闘不能に追い込まれている。

そのため、大戦後期になって陸戦用 MS の配備が進むにつれ、戦場から姿を消していった。

内容 (ガンダムメカニクス)

宇宙世紀 0061 年に制式採用された、地球連邦軍の主力戦車。

主砲である 150mm 砲を 2 門装備しており、砲塔から 2 本の砲身が伸びているという、独特のフォルムを持つ。

乗員は、車長、砲手、ドライバーの 3 名で、主砲弾の装填には自動装填装置が使用されている。

兵器としては旧式化しており、性能向上策としてベトロニクス (車輛電子装置) や装甲などに各種改良が施されている。

一年戦争前半における連邦軍の主力兵器であったが、地上での戦闘力としては火力が弱く、MS に対抗するのには難しかった。

備考

当機体は第 08MS 小隊やゲームなどに登場する際に現代戦車風にリメイクされているため、車高など変更されているはずだが、それらの設定が見当たらない。

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスタ推力	
センサ有効半径	